

東海村選挙管理委員を紹介します

任期満了に伴い、平成28年第2回東海村議会定例会で選挙管理委員が選出されましたので紹介します。

【選挙管理委員の職務】

選挙管理委員は、選挙権を有する方で、政治や選挙に関して公正な識見を有する方の中から選ばれます。職務は、選挙期日の決定、投・開票管理者、投票立会人の選任等で、投開票に関する全ての事務を統括し、管理しています。

なお、任期は平成28年7月3日から平成32年7月2日までの4年間です。

【問い合わせ】

東海村選挙管理委員会(総務課内 ☎282-1711 内線1313)



【東海村選挙管理委員(写真左から)】

- ▼高橋 康夫さん(豊白)
- ▼本多 喜久男さん(村松)
- ▼大友 捷夫さん(石神内宿)
- ▼伊藤 究さん(船場)

ず〜むあっぷ「まちの風景」

まちの話題を
お届けします!



●白方小学校が「小平記念教育資金」贈呈校に!

平成28年度「小平記念教育資金」

このたび、白方小学校(吉沼充校長)が、平成28年度「小平記念教育資金(科学技術教育の推進部門)」の受賞校に選ばれ、7月5日、茨城県庁で、贈呈式が行われました。これは、学力向上や科学技術教育の推進等で成果を上げた小中学校に贈られるもので、公益財団法人日立財団が主催しているものです。白方小学校は、教育現場にICT(情報通信技術)を活用する重点校として、デジタル教科書やタブレット端末等を活用した授業づくりに全教職員で積極的に取り組んでいることが、今回、高く評価されました。今後も、ICTを活用した授業実践について研究し、より効果的な活用を目指していきます。



1年生の国語の授業で、タブレット端末で撮影した友だちの発表の様子から、良い点を確認している様子。

●災害時に電話が使えない…そんなとき救急隊員たちは

「茨城県防災情報ネットワークシステム通信訓練」

7月4日から15日にかけて、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部と、村立東海病院をはじめとする近隣の4医療機関で、茨城県防災情報ネットワークシステムを活用した通信訓練が行われました。今回の訓練は、大規模なイベントが開催される中で、震度5の地震が発生したことを想定。公衆回線が絶たれる中、病院と現場の救急隊がネットワークシステムを利用して傷病者を救助するというものでした。災害時に携帯電話等の公衆回線が使えなくなったとしても、このシステムを利用すれば、公共機関や病院、救急現場など主要な機関の間で通信することができます。昨年度、情報回線ネットワークの強化が図られたこのシステム。今後も皆さんの安心・安全を守るための体制がより強固なものとなるよう、継続して訓練を実施していく予定です。

